

トピックス

『ミシュランレッドガイド誕生秘話』

～日本ミュランタイヤ(株)～

タイヤの会社であるミシュランがなぜ「ガイド」を発行しているのか。

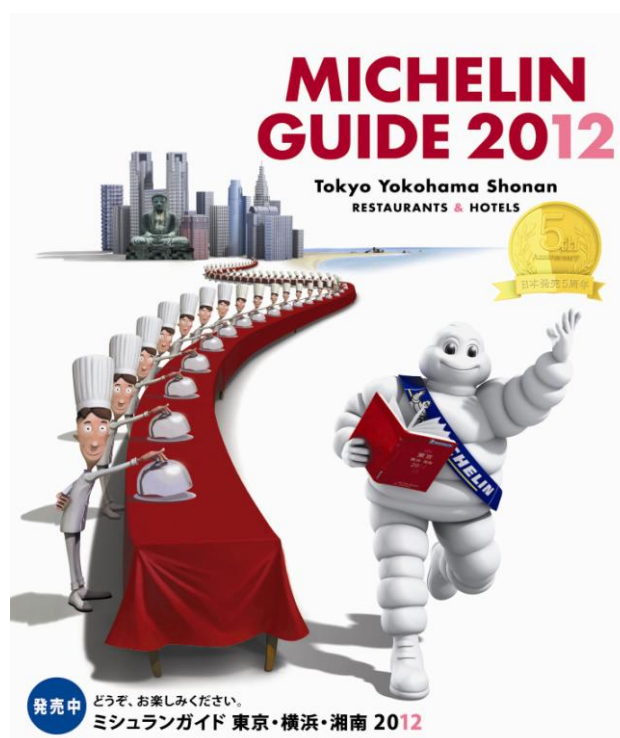
今では日本でもお馴染みとなった「ミシュランガイド」。このガイドの歴史は長く、まだ自動車の黎明期であった1900年、安全、快適に遠くまでドライブを楽しむための情報として自動車を運転する人たちのための小冊子として生まれました。

自動車の旅をより安全で楽しいものにする、つまり、モビリティを向上させたいというミシュランの創業者の思いはタイヤだけにとどまらず、ガイドブックや旅行ガイド、地図にもこめられているのです。もちろん、このガイドを見てドライブをする人が増えればタイヤも売れるというマーケティング的要素もありました。

2007年に「ミシュランガイド東京2008」として初めて日本版を発売しましたが、毎年対象エリアを広げ、現在では東京・横浜・湘南・京都・大阪・神戸・奈良をカバーする2冊の本に成長しました。

さらに、今年4月には新しく「ミシュランガイド北海道2012特別版」を刊行する予定です。毎年エリアを広げることで日本の読者の方々にも楽しんでいただけるようになりました。特に、湘南や奈良、北海道などは、ドライブをしながらおいしい料理を楽しんで欲しいという思いも込められています。

「ミシュランガイド」



「前列はエリアを広げる日本版ガイド」

